


横浜市柳町コミュニティハウス 指定管理者事業計画書			
申込年月日 令和3年 6月 16日			
ふりがな 団体名	とくていひまわりかつどうほうじん かなざわくみんきょうどうしえんきょうかい 特定非営利活動法人 金沢区民協働支援協会		
代表者名	理事長 横井 正 白	設立年月日	平成 19年 12月 27日
団体所在地	横浜市金沢区洲崎町1番18号		
電話番号	045-788-0459	FAX 番号	045-349-7035
沿革 ・ 設立の経緯	<p style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">当法人は、多様な地域連携により、金沢区の魅力を発信、高めながら、まちづくり、地域づくりに貢献しています。</p> <p>当法人は、金沢区区民利用施設協会を前身として設立されましたが、その後の指定管理制度の導入など地域社会における変化や多様化する市民ニーズに的確に 대응するため、平成 19年にNPO法人化しました。前身を含めて25年以上にわたって、施設運営事業、講座開催事業、地域交流事業などの活動を通して、地域の人々の活動を支え、まちづくり・地域づくりに貢献してまいりました。</p> <p>また、平成20年には一つの事務所内に、区内全域で活動している金沢区町内会連合会及び金沢区の自然・文化・歴史資産など、区の魅力を発信している横浜金沢観光協会とともに「協働オフィス金沢」を構成し、金沢区の地域振興のために有機的な連携を強化しました。</p> <p>平成 7年 4月 金沢区区民利用施設協会設立（区内区民利用施設 10館を管理運営） 平成 18年 4月 第1期 指定管理者として区内指定管理施設 7館の業務開始 平成 23年 4月 第2期 指定管理者として区内指定管理施設 7館の業務開始 平成 24年 9月 第1期 指定管理者として並木コミュニティハウスの業務開始 平成 28年 4月 第3期 指定管理者として区内指定管理施設 5館の業務開始 平成 29年 4月 第2期 指定管理者として並木コミュニティハウスの業務開始 現在、業務受託施設を含め、区民利用施設 13館を管理運営中</p>		
業務内容	<p style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">人と人との「出会いと交流」や「世代間交流」を目標に、地域に開かれた場として、様々な事業を展開し、「地域コミュニティを支える取組み」を進めています。</p> <p>① 区民利用施設の運営事業 魅力ある「出会いの場」「交流の場」として利用してもらえるよう運営しています。</p> <p>② 地域交流事業 当法人が管理する施設同士はもちろん、近隣の施設や地域団体、市民活動グループ等とも連携し、センターまつり、スポーツ大会などを通して交流の輪を広げています。</p> <p>③ 講座開催事業 各施設において地域ニーズを捉えた魅力ある自主事業を実施することで、地域ごとの自主的なサークルやグループづくりを支援しています。また、令和2年度から、金沢区民全体を対象に、当法人が管理運営している区民利用施設が連携して、金沢区町内会連合会及び横浜金沢観光協会等と共に、「講演会事業」を始めるなど、地域文化交流の土壌づくりを目的とした施設間及び組織間連携で地域活性化に向けた取組みを進めています。</p> <p>令和3年度は、「中世の金沢」を取り上げ、鎌倉との関わりを中心に講演会を予定しています。</p> <div style="text-align: right;">  <p>令和2年度 「はやぶさ2」講演会</p> </div>		
担当者 連絡先	氏名	所属	特定非営利活動法人 金沢区民協働支援協会
	電話	FAX	045-788-0459 045-349-7035
	E-mail		

(1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
- イ 応募団体の業務における柳町コミュニティハウス指定管理業務の位置づけ
- ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

◆経営方針

- ・公共施設としての使命と社会的責任を自覚し、徹底したコンプライアンスによる経営を行います。
- ・地域における人と人が交流する拠点施設として、「**活力にあふれた地域社会の実現**」に貢献します。
- ・当法人が管理運営する区内の全施設が連携することにより、それぞれの施設の効率的な運営と地域課題を踏まえた事業の共有化が図られ、得られた知識と経験がさらに区全体の活性化に反映されるよう取り組みます。
- ・金沢区町内会連合会や横浜金沢観光協会とともに「協働オフィス金沢」を構成し、区民が活動の主体となっている団体や区役所などと連携して事業に取り組みます。
- ・施設運営に携わる職員一人ひとりが、規律を重んじるとともに、地域のつながりづくりのためのコーディネート能力の向上と、利用者とのコミュニケーション能力を高められるよう人材育成に力を入れます。

◆法人の特色

金沢区民協働支援協会 だからこそできる“強み”

区内に特化して地域の人々の活動拠点である地区センター・コミュニティハウスを運営してきた「知識と経験」が、金沢区町内会連合会・横浜金沢観光協会のそれぞれの“強み”と連携することで、「地域のつながりづくり」に貢献しています。

※団体名の由来

区民や地域団体とお互いに協力し合いながら不足を補い合うとともに、区役所とも協力して「まちづくり」に取り組むことを目的に設立された特定非営利活動法人であることから『金沢区民協働支援協会』と名付けられました。

イ 応募団体の業務における柳町コミュニティハウス指定管理業務の位置づけ

- ・柳町コミュニティハウス（以下「柳町コミハ」という）は、旧青少年図書館から転換した条例型コミュニティハウスであり、豊富な蔵書を活かした事業、子育て支援、青少年の居場所づくり等の事業を通じて地域活性化に貢献している施設として、当法人にとって極めて重要な施設です。
- ・柳町コミハの利用層別人数は幼児～大学生の人数（9,594人）が全体（24,533人）の約40%を占め、青少年の居場所として十分に機能しています。（令和元年度利用状況統計）
- ・柳町コミハの入館者数は区内コミュニティハウスの中で上位を示しており、今後も地域に根ざした地域住民相互の交流の場づくり、生涯学習の場として、より利用しやすく魅力溢れるコミュニティハウスを目指していきます。
- ・施設運営の更なる活性化には、他の施設との連携はもちろん地域の方々、関係機関にも働き掛けながら施設の魅力を発信していきます。

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

(令和3年4月現在)

現在管理運営している施設種別	施設数
地区センター（金沢、釜利谷、能見台）	3施設
条例設置型コミュニティハウス（柳町、並木）	2施設
スポーツ会館（六浦）	1施設
学校施設活用型コミュニティハウス（六浦南、小田、富岡、大道、西金沢、八景、並木北）	7施設

(2) 柳町コミュニティハウス管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

設置目的

- ・地域住民が、自らの生活環境の向上のために自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、クラブ活動等を通じて相互の交流を深めること
- ・金沢区運営方針の基本目標「地域の皆さまと共に考える、挑戦する、つくる！」
～訪れたい、住みたい、住み続けたいまち 金沢を目指して～の達成に向けて貢献すること

区政運営上の位置づけ

金沢区運営方針にある「住み続けたいまち」の実現に向けて、以下の基本方針を柱に運営します。

- ・乳幼児から高齢者まで、誰もが気軽に集えて顔見知りがつくれる、地域の「交流の場」を提供します。
- ・地域ニーズから見えてきた、地域住民の「得意」や「経験」を活かした、趣味が生きがいにつながる「仲間づくり」事業や地域活動への「きっかけにつながる」事業を通じて「誰もが活躍できる場」を提供します。
- ・地域住民と「顔の見える」関係を築き、誰もが楽しく取り組むことができる「健康づくりの場」を提供します。

イ 地域特性、地域ニーズ

- ①平成 20 年～30 年において、15 歳～64 歳の現役世代が約 11.2%の転出が見られるものの、0 歳～14 歳の年代のうち 0 歳～5 歳の幼児、子供世代が約 5%強の増となったこと、また、65 歳以上の人口が 27.3%増（金沢区データポータルサイト）となっていることから、地域のニーズとしては幼児、児童を抱える子育て世代への支援や高齢者の居場所づくりが求められています。
- ②柳町コミハが設置されている地域は、三方を平潟湾と侍従川、六浦川に囲まれており、海拔も 1m～2m内外とかなり低いことから、平成 24 年度に当施設屋上に津波警報伝達システムが整備され、さらに津波避難施設として指定されています。したがって、それを踏まえれば、当施設は地域における防災まちづくり事業に積極的に参加するといった協力体制が必要と考えます。

ウ 公の施設としての管理

利用者に対する公正・公平な運営を重視し、透明性をもったルールを定め施設管理を行います。

公平・公正

いつでも誰もが気軽に、公平に利用できることが基本です。施設の利用・貸出にあたっては、利用方法等のルールを策定かつ明確にし、利用者への案内をはじめ積極的な情報提供や、接遇の公平性に至るまで、常に適正な管理運営を行います。

利用者・地域ニーズの反映

利用者の声やコミハ委員会等での意見に耳を傾け、ニーズを的確に把握し、利用者サービスを心がけます。

安全・安心・快適

横浜市防災計画での施設の役割を十分に理解して行動できる体制を整えるとともに、緊急時対応マニュアル等の作成とそれに基づく訓練により、自然災害及び人災に対する施設内の安全対策に取り組みます。また、隣接する公園内の津波避難施設において、地区連合町内会が主催する消火訓練等に参加し、地域連携の危機管理に対応した運営をしていきます。加えて、国・県・市の指針に従って当法人が策定した「新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応マニュアル」に沿って、常に利用者と職員の安全を第一に考えて運営していきます。

人権尊重

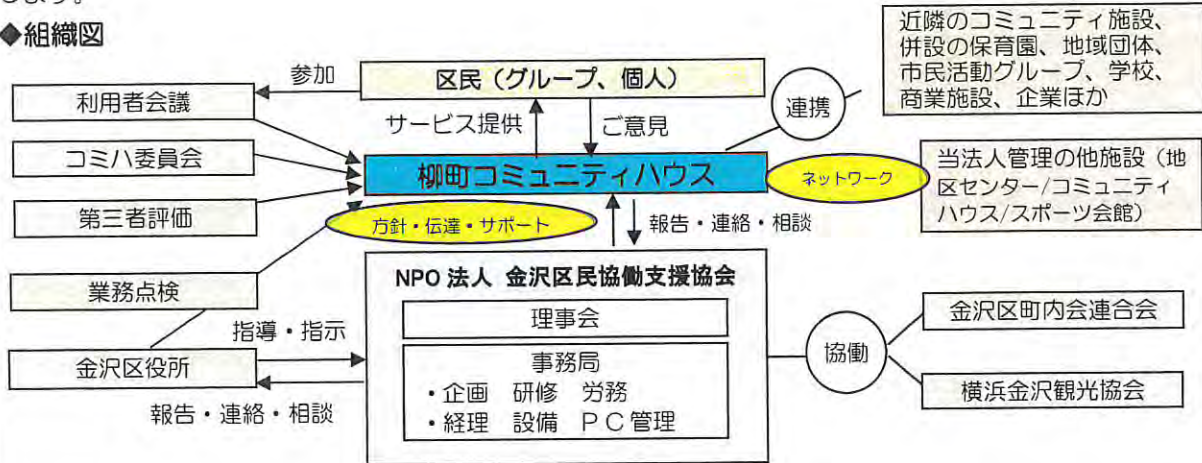
当法人として重要な法令を遵守する中での人権に配慮した各施設の運営については、職員への教育、研修を通じてその徹底を図るとともに、当法人の「障がい者差別解消の推進に関する取組指針」に基づき、適切に対応します。なお、障がい者の状況等が一人ひとり異なることを考慮し、ウェブアクセシビリティ対応目標「JISX8341-3:2016 の適合レベル AA に一部準拠」を達成しました。また、「心のバリアフリー養成研修」等、それぞれの障がい者に応じた「合理的配慮の提供」ができるようスタッフへの研修を強化します。

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

当法人は、柳町コミハが地域ニーズに応えられるよう全面的にサポートするとともに、管理運営する他の指定管理施設、学校施設活用型コミュニティハウス及び横浜金沢観光協会等との業務・人的ネットワークを活用します。

◆組織図



◆人員体制

職位	人数	勤務態様	職務内容	配置する人材の基準
館長	1	常勤 5勤2休、 早番・遅番 ローテーション	施設の管理運営全般についての統括	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動や地域行政に精通し、住民対応力やマネジメント能力が優れていること。 施設運営の統括責任者として、広い視野と優れた指導力を備えていること。 地域を愛し、意欲に溢れていること。
副館長	1	常勤 5勤2休、 早番・遅番 ローテーション	館長の補佐及び代行 施設の運営に必要な事務全般を統括	<ul style="list-style-type: none"> 館長の補佐として、主任、スタッフの指導。 利用者からの相談等にも応じられる高いコミュニケーション能力を有していること。 経理事務、施設管理、人事労務への対応に加え自主事業の企画力を有していること。
主任	1	非常勤 月18日 午前・午後・夜間 ローテーション	副館長を補佐し、受付事務、自主事業、図書業務に従事しながら、スタッフを取りまとめること	<ul style="list-style-type: none"> スタッフに対しての指導ができること。 業務への意欲と、運営に前向きであること。 地域のつながりづくりへの意欲と、コーディネート力を有していること。
スタッフ	5	非常勤 月15日 午前・午後・夜間 ローテーション	受付事務、日常清掃 図書貸出・返却業務、自主事業の補助	地域に密着した区民利用施設の役割を理解し、利用者の立場に立ったサービス提供ができること。

◆安全への配慮、利用者サービスの提供等適切な対応を実現する勤務体制

- 常時2名以上が勤務しており、繁忙期やイベント等が開催される日は、必要に応じて人員を配置します。
- 職員の勤務交替時には15分の引継時間を必ず確保し、引継・申し送りを漏れなく確実にいきます。
- 全職員が全時間帯での勤務を経験できるローテーションを組んでいることから、一日の業務の流れを把握しており、常に安全で公平、公正な利用者サービスを提供することができます。

館長・副館長	早番 8:45~16:45	遅番 13:00~21:00	日・祝 8:45~17:00
主任・スタッフ	午前 8:45~13:00	午後 12:45~17:00	夜間(日・祝を除く) 16:45~21:00

◆雇用

事故または災害発生時における対応を考慮するとともに、地域に精通した人材が求められることから、主任、スタッフは地元雇用を優先し、地域の就労機会の確保に貢献します。

事業計画書(3)-イ

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画

個人情報保護に関連する基本方針、規程等の
 確実な把握と研修により遵守する仕組みが構築されています。

◆基本方針

- 当法人の事務局長を個人情報保護統括管理者とし、柳町コミハを含む各施設の館長に管理責任者の役割を担わせ、定期的に内部監査を実施し、必要に応じて予防・是正措置を講ずるなど統一的で堅牢な個人情報保護体制を構築します。
- 「個人情報の保護に関する法律」「横浜市個人情報の保護に関する条例」はもとより、指定管理業務仕様書の『個人情報取扱特記事項』を遵守します。また、「個人情報取扱いに関する方針」を定め、取扱いに遺漏のないよう全職員への周知徹底に務め、法人のホームページにも掲載し、広く公開しています。

◆個人情報保護の具体策

- 国の個人情報保護委員会の「自己点検チェックリスト」を参考に、職場環境にとって必要な条件を分かり易くかつ具体的に加工した「個人情報取扱マニュアル」と「チェックリスト」を職員全員に配布し、研修に取り組んでいます。
- ホームページ全体を「https://」接続で構築しており、通信内容の暗号化により自主事業の申込フォームなど個人情報保護に万全を期しています。
- 「個人情報取扱マニュアル」には例えば次のような内容が含まれます。

- ① 全コンピュータにパスワード設定。紙の文書・帳票類や USB メモリなどの保管規程（館外持出厳禁）
- ② 申込書、申請書等の記載事項は必要最小限にとどめ、個人情報の利用目的や保管期間、二次利用は一切行わないなど利用者に明確に説明し、不要となった個人情報はシュレッダーで廃棄。
- ③ 情報開示請求に対しては、横浜市及び当法人で定めた規程に則って速やかに対応。



「心のバリアフリー」養成研修

職員研修計画

利用者が安心して快適に利用していただけるよう職員に対して下記の研修を実施していきます。

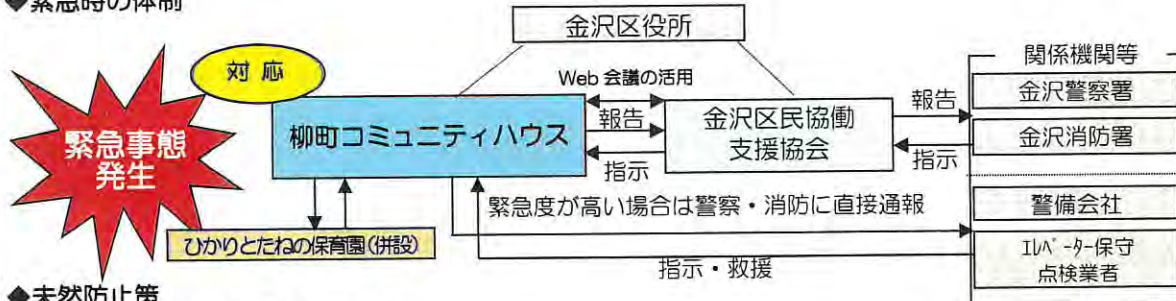
研修名	概要	回数	対象者
館長会	市区からの施設運営関連の情報についての共有、意見交換。本部としての取組について意見交換し、運営に反映していく。	年10回	館長
副館長会	実務的課題について意見交換・情報共有し、運営に反映していく。	年2回	副館長
新人全体研修	区民利用施設職員としての心構えなどを学ぶ。	年1回	新採用
スタッフ研修(OJT)	日常業務の手順や再点検を行うとともに、クレーム対応をはじめ、感染症対応など、「時宜に応じた研修」を実施し、職員の資質向上を図る。	随時	全員
IT研修	Web会議や、事業で活用の動画配信などの情報管理を円滑に実施するためのセキュリティ対策等を学ぶ。	年1回	全員
個人情報保護研修	個人情報保護方針に基づき、マニュアルにより実践的に学ぶ。	年1回以上	全員
人権研修	人権感覚を磨き、問題意識をもって業務する力を養う。	年1回以上	全員
接遇研修	おもてなしの心とは何かを問い直し、利用者満足度の向上に努める。	年2回以上	全員
救急指導・救命講習	AED操作や心臓マッサージなどの救命措置を消防署員からの指導	年1回	全員
防災訓練・避難訓練	複合施設である保育園と合同で防災訓練を毎月実施するほか、利用者の避難経路の確認訓練も併せて実施。また、地域町内会主催の防災訓練にも参加し、地域と顔の見える関係を築き災害時に備える。	年12回	勤務者
心のバリアフリー養成研修	障がい者への適切な対応を理解し、合理的配慮に努める。	年1回	全員
認知症サポーター養成講座	認知症を正しく理解し、温かい目で見守る応援者を育てる。	年1回	全員
指定管理者研修(市主催)	テーマ別事例発表会など施設管理能力向上、実務知識を高める。	随時	常勤
他施設視察研修(各施設)	他施設の取組等を学び当施設運営に活かす方法を検討する。	随時	全員
その他	市や区で開催する各種研修に積極的に参加する。	随時	全員

(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

公の施設の管理者として最も優先されるのは、利用者の安全確保です。横浜市防災計画及び金沢区防災計画を踏まえて、様々なケース（災害・事故・事件等）を想定した事前の定期的な訓練を通じて、職員が柔軟かつ素早く対応できる力を養います。訓練に際しては、人権尊重、男女ニーズの違いへの配慮した訓練内容で実施します。

◆緊急時の体制



◆未然防止策

①防犯対策と施設設備の巡視点検

館内外の巡視及び防犯カメラによる不審者侵入の防犯対策と異常発見への速やかな対応で未然防止に努めます。また、毎日実施する施設設備の巡視点検による不具合発見により故障や事故等に備えます。

②感染症防止対策

新型コロナウイルス、ノロウイルス感染症などの流行時は、感染防止のため定期的な消毒と、手指消毒液の設置や、手洗い等を励行するポスターの掲示による注意喚起をします。特に、新型コロナウイルスについては、館の運営に大きな影響を及ぼすことから、区等からの指示に迅速に対応すると共に、「新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応マニュアル」を定め感染症防止対策の徹底に努めます。

③緊急時対応マニュアルとヒヤリ・ハット事例の共有

利用者の安全を第一に確保するため、スタッフ全員が対応できるように、具体的でわかりやすい「緊急時対応マニュアル」「新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応マニュアル」及び「ヒヤリ・ハット事例」の共有により、緊急事態の未然防止と緊急時の円滑な対応に努めます。

④地域との連携

地域と連携してできる防災、防犯活動において、地区町内会主催の防災訓練に積極的に参加し、利用者や地域の安全安心を確保します。また、毎月階下の保育園との合同避難訓練においては、利用者の安全を最優先とする避難誘導の確認等、緊急時に備えます。さらに、職員が直接ホームページを更新できることから災害時にリアルタイムで情報を地域に周知する訓練を実施し緊急時に備えます。

◆緊急時対応計画

①緊急時における連絡体制

- 緊急時における利用者の安全確保のために、区と当法人等が連携して対応できるようにITを活用した確実な連絡体制で初動対応に備えるとともに、定期的な情報伝達訓練を実施します。また、業務継続を考え、協会事務局と各施設間で、Web会議を活用し、情報交換を行います。
- 災害発生時における「横浜市連絡先確認票」（津波避難施設等の提供協力に関わる協定書）の確認。
- 金沢区では緊急時の情報を一斉に伝達と集約を行う緊急時情報伝達システムが導入されており、緊急時において確実に迅速な対応を進めていきます。
- 柳町コミハ緊急連絡網の整備。
- 勤務時間内においては、直ちに職員が関係機関への連絡などの初動対応を、一方時間外においては、施設近くに居住している職員が参集し迅速に対応します。

②地域特性に応じた対応

当施設地域は海拔が低く、大きな地震が発生した際は、津波に襲われる可能性があり、当施設には津波警報伝達システムが設置されています。発災時においては、被災状況の把握と区へ報告のうえ、横浜市防災対策として指定されている、津波避難施設として運用するために必要な措置を講じます。ただし、施設の機能に支障が生じている際には、早期の原状復旧に努め、津波避難施設としての対応に備えます。

③応急・復旧対策

災害における被害の規模を縮小させ、早期に施設機能を回復させるためには、発生するケースを想定し、事前の予防措置と、被害時の初動行動について、防災訓練を繰り返し実施することで事前に理解しておくことが重要と考え、職員や利用者との情報共有や周知に努めていきます。

④その他の諸対応

- AED取扱方法や応急蘇生処置、嘔吐物の処理等の対応手順の習得と、定期的な習熟訓練を実施します。
- 子どもが緊急事態に遭遇した際に、適切な対応を図るため「こども110番の家」に登録します。
- 非常用電源を備えた災害バンダー機能付き自販機を設置します。

(4) 施設の運営計画

- ア 設置理念を実現する運営内容
- イ 利用促進策

ア 設置理念を実現する運営内容

人々の出会いとつながりを目指す地域の核として、「地域住民の自主的な活動の場、また、地域コミュニティの拠点・相互交流を深めることができる身近な施設」として運営をしていきます。

- ①地域の施設等とのより良い関係は地域を活性化しコミュニティづくりに最も効果を発揮するものと考えます。当施設はこのことに着目し、人と地域がつながる地域連携事業をこれまで以上に進めます。
 - ・地域のケアプラザのお祭りに、当施設の利用団体と共に参加するアウトリーチ活動の実施により地域交流を深めます。(柳町ふれあい感謝祭)
 - ・地域の社会福祉施設の製品の販売コーナーを当施設に設置し、より良い関係づくりのキッカケとして、地域連携を強化していきます。
 - ・地域とのつながりづくりの1つとして、地域の小学校等と連携し、読んだ本の紹介文(キャッチコピー)を当施設内に掲示し、施設利用者及び地域との交流の場を提供し、地域コミュニティの拠点施設として運営していきます。
- ②柳町コミハは、地域の声を運営に最大限反映させ、地域との信頼関係をより一層深めていきます。また、4期の「柳町コミハ作品展示会」では柳町コミハ開設20周年に向けて、地域全体で祝う事業として盛り立てていきます。
- ③自主事業計画においては、多世代が参加できる交流事業を織り込み、人と人を結び付け、一体感と活力にあふれる地域社会づくりを進めていきます。

イ 利用促進策

① 図書環境の充実による利用者の拡大

図書貸出冊数の伸びは、2期から3期で約24%増となり、これまでの様々な工夫の結果と判断しています。今後も、図書コーナーの話題本、テーマ別展示等の工夫により、読書に親しむ機会を増やすと共に図書を活用した事業を増やすなど、旧青少年図書館からの転換型コミハ

として、蔵書の多さを強みにしたPRに努め、第4期ではこれまでの流れを基に更なる図書利用の拡大に努めていきます。また、蔵書内訳としては青少年、児童図書関係(約7300冊)が、一般書(約5600冊)より1.3倍程度多いことからニーズを反映させながら人気の**青少年、児童図書関係の最新の図鑑や学習本に特化した特色ある読書環境を整備し、幼児・子どもと同伴の保護者が利用したい図書コーナー**を目指します。一般書についても、横浜市図書館資料情報、書店情報に加え当施設の所蔵構成等を考慮した利用者からのリクエスト等から購入図書の選定をし、地域の方々の要望に応えられる図書環境を提供します。また、図書のレイアウトにも工夫を加え、利用しやすく、分かりやすい図書コーナーを整備し、図書利用者数を増やし読書活動推進に貢献していきます。



テーマ展示 読書リレー 人気ランキング

②施設予約ネットシステム導入による利用の促進

来館や電話による申込みに併せて、自宅や外出先から申し込むことができる「インターネット利用申込」について、柳町コミハ委員や利用者との意見交換等を交えながら、その導入について検討していきます。区内指定管理施設では既にインターネット予約システムにより稼働しており、当施設の導入により、全ての金沢区民に対して公平なサービスの提供が図れることになり、若い世代の利用を促す意味においても**第4期指定管理期間における重要な取組み**と考えます。

③利用回数制限の変更(「利用者サービスの向上の取組」記載)

1か月2回までの申込み制限を**4回まで利用できるルール変更**を検討し、利便性の向上を図ります。

④SNSの活用による広報活動の強化

インスタグラムは当法人で管理する各施設の取組などのPR用として開始されていますが、当施設はこれまでの広報不足という自己評価から、施設紹介やイベント情報などの発信を強化するために**視覚的に訴える広報**に力を入れ、施設利用のきっかけづくりとなるよう取組でいきます。また、文字情報も加えた施設のタイムリーな情報発信として、ツイッターも活用し、的確で効果的なツールとして検討します。

⑤インターネット動画共有サービスを活用した広報活動

施設情報の効果的な広報として、地域自治会を通して情報紙を配布するほか、併せてホームページ上に**事業や施設紹介の動画**を上げ、情報発信の多様性に対応し、新規利用者の獲得に努めていきます。

(4) 施設の運営計画

キ 横浜市重要施策に対する取組

キ 横浜市重要施策に対する取組

①横浜市中期4か年計画 2018—2021

- ・次世代の利用者である若・青年層の利用率低下という施設運営における課題を「大学と連携した地域社会づくり」(政策 8)の事業により解決を試み、誰もが利用したくなる施設づくりを目標に、大学生による調査・研究を始めとし、魅力ある自主事業の計画やコラボ企画などにより、若い世代の地域参加と利用層拡大を目指します。想定する事業内容として、当施設の蔵書の多さを強みにした「ビブリオバトル」や隣接の公園を舞台とした子どもたちとの「伝承遊び」などを考えています。
- ・「未来を創る子どもを育む教育の推進」(政策 25)を目標に進められている「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」に基づき、旧青少年図書館の転換型コミハとして、児童書、絵本等の子どもたちに向けての蔵書が多いことを特色として、子どもたちの読書に親しむ機会を増やしていきます。

② 情報公開(指定管理者の情報の公開に関する標準規程)

施設の管理運営に関する情報の公開については、「指定管理者の情報の公開に関する標準規程」に準拠して作成した「情報公開規程」に基づき、適切に対応し透明性を図ります。また、ホームページ上での業務点検報告、第三者評価結果、コミハ委員会、利用者会議の会議内容等について情報提供すると共に、館内においても閲覧できる体制を整備していきます。

③ 人権尊重・障がい者福祉(横浜市人権施策基本指針/横浜市障がい者プラン)

施設を利用される様々な方々の利用に際し、当法人は平等かつ公正に接遇します。全職員に対しては、市及び区主催の人権研修への参加や、各施設においても人権研修の実施により人権問題等についての学習に取り組んでいきます。また、横浜市障がい者施策を理解し、障がいのある利用者に対しては、当法人の「障がい者差別解消の推進に関する取組方針」に基づき、差別的な取扱いの禁止はもちろんのこと、障がいの状況等が一人ひとり異なるため、「合理的配慮の提供」についてその人の意向を確認し、具体例を参考にしながら場面に応じて考え、対応できるよう「心のバリアフリー養成研修」や「認知症サポーター養成講座」等の研修を繰り返し実施します。

④市内中小企業優先発注(横浜市中小企業振興基本条例)

施設管理における維持管理や修繕等をはじめ物品調達に当たっては、市内経済活性化のために、「横浜市中小企業振興基本条例」の趣旨を踏まえ、地元を中心とした市内中小企業への優先発注を行います。

⑤環境への配慮(横浜市環境管理計画/横浜市一般廃棄物処理基本計画)

- ・「ヨコハマ 3R 夢プラン」に沿って、廃棄物の減量化、資源化、適正処理の推進、3R 行動の的確な実践により、廃棄物の発生を抑制し、資源循環という環境課題に着実に対応します。
- ・施設内照明は、省エネ対策と長寿命化にもつなげる LED 化への更新工事を終えたところで、導入により節電効果が期待でき、今後もより一層環境保全に取り組みます。また、利用状況を踏まえた室内の温度設定、及び時間短縮等の取り組みにより適正で確実な省エネ対策に取り組みます。

地域の課題や情報の共有を図る体制

- ・当法人が管理運営する全施設が地域の課題と情報を共有し、「協働オフィス金沢(金沢区町内会連合会・横浜金沢観光協会)」の機能を活かして、地域のつながりづくりや課題解決に向けた取り組みを支援します。
(【例】地区推進連絡会への参加)
- ・金沢区「街の先生」による自主事業や「ミニ体験講座」等への積極的な参加及び地域で活動する団体や人々の活動の場の提供など、金沢区民活動センターとの連携を強化します。
- ・「金沢区地域施設間連携会議」に積極的に参加し、情報の共有と協働事業を進めます。
- ・「金沢区読書活動推進会議」に積極的に参加し、「本」をきっかけに「人」がつながり、地域での「人と人との交流」を推進します。

(5) 自主事業計画

◆基本的な考え方

自主事業の目的は、地域住民の自主的活動を支援し、相互交流を推進することにあります。

第3期指定管理期間においては、コミュニティ醸成のために、毎年実施数を着実に増やし、地域の方々に生涯学習の場を提供し、様々な人々をつなぐ地域活性化に貢献してきました。

第4期においても、この流れを継続し、地域の活動拠点施設として価値を高め、重要な役割を担っていきますが、令和2年から続く新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、適宜計画を見直すと共に、事業申し込みについては、電話及びホームページから可能とするなど、感染防止に努め、実施についても慎重に進めていきます。

自主事業の実績

	講座数
平成28年度	12講座
平成29年度	13講座
平成30年度	16講座
令和元年度	25講座
令和2年度	10講座

(令和2年度はコロナ禍の影響を受け減少)

◆4期目の取組

- ①地域施設、地域団体と連携した事業を増やし、地域コミュニティ施設としての充実を図ります。
(区内施設、活動団体の協力により専門的技術・知識の習得)
- ②子育て支援、読書活動推進、健康づくりに力を入れ、市の重要施策の推進に貢献します。
(前述、横浜市重要施策に対する取組から「大学と連携した地域社会づくり」事業)
- ③事業のPRと施設に繋ぐ「きっかけづくり」として事業の体験版動画配信を進めていきます。
(ホームページ上に健康づくり講座等の体験版配信)
- ④体験版動画配信をスタートとして、今後事業形態の可能性としてITを活用した運営も検討します。
(地域施設連携事業/Web会議システムのオンライン講座)
- ⑤「大学と連携した地域社会づくり」事業が3期指定管理最終年度に予定されており、この事業をきっかけに4期目でも次世代利用者層拡大を目指し事業を展開していきます。
(ピブリオバトル、伝承遊び)

【独自性】旧青少年図書館からの転換型コミハとしての特色を活かし、新規テーマ図書活用事業を企画

◆具体的テーマ別企画

- ①子育て支援—子育て中の親と子どもが、一緒に楽しめる事業や、子育てを応援する講演会等を実施
おはなし会、子育て応援講演会(託児付き)、伝承遊び など
- ②こども事業—夏休みの期間を活用し、手づくりの楽しさや達成感を味わってもらう事業を実施
夏休み工作教室、初めてのプログラミング、読書感想文教室、伝承遊び など
- ③趣味・実用—興味を実現し、生活を豊かに彩る事業を実施
パソコン・スマホ何でも相談、手話を始めてみませんか、柳町手づくり講座 など
- ④図書活用事業—読書環境を整備し、金沢区の読書活動推進に貢献した事業を実施
読書リレー、朗読会、朗読ワークショップ、ピブリオバトル、大人のための絵本講座、図書修理ボランティア事業 など
- ⑤健康づくり—日々の生活の中で、継続的に取り組めて、健康増進を図ることができる事業を実施
骨盤調整で全身を整える、健康ウォーキング、やさしい気功体操、シニアのラジオ体操(施設連携オンライン講座) など
- ⑥暮らしお役立ち事業—いつもの生活空間が、ちょっとした工夫で快適になる方法を学ぶ
片づけのコツを学んですっきり、家具・フローリングの傷の直し方 など
- ⑦地域施設連携事業—地域を活性化しコミュニティづくりに最も効果を発揮する連携事業を実施
本の修理講習、地域ケアプラザ祭りの参加、Web会議システムを活用した施設連携オンライン講座(施設連携事業) など
- ⑧地域交流事業—幅広い世代の方々の参加による相互交流の創出等を反映した事業を実施
作品展示会、新春柳町落語会 など

(6) 施設及び設備の維持管理計画

早期メンテで安全・安心・快適な施設づくり

建物・設備の維持管理全般として、日常点検を「館内巡回チェック表」をもとに実施し、安全と快適を確保します。また、当施設が階下保育園との複合施設であるため、協定書に定める建物管理区分に応じた保守管理のルールを定めて、早期メンテにより効率化を図ります。

維持管理の基本的な考え方

- ・快適性と安全性を保持し、財産としての長寿命化とランニングコスト削減に取り組みます。
- ・関係法令の遵守と保守点検及び予防保全による効果的な維持管理を実施します。
- ・設備維持管理における予算については、利用者に安全で快適な環境を提供することを最優先に支出計画を立てると共に、設備や備品の小破修繕など、施設側でできるところは職員が行い、改修等に掛かる費用を抑えるなど、実施に向けて管理体制を整備します。
- ・施設側の念入りな点検のほか、施設を使われている利用者及び、利用者アンケートの設備等の設問からの声も重視し、設備等の破損や事故を未然に防ぎ、修繕に掛かる費用を抑えていきます。
- ・不具合が生じた際の対応として、施設運営に支障をきたさないよう迅速な保全措置を実施します。
- ・保守管理の委託業者は、当法人が管理する他の施設との一括契約により委託管理費を縮減します。

維持管理計画

項目	業務	内容	年回数	実施月
電気・機械設備	設備巡視点検	設備巡視点検	1	4
	空調機保守点検及び冷暖房機器保守点検	ガスヒーボンスポット簡易点検	1	5
	電気設備点検（高圧受電以上）電気工作物保安管理	定期点検（隔月／月次点検） （年1回／年次点検）	7	隔月
衛生管理	ねずみ・昆虫等防除	大掃除・調査	2	6・10
建物等	消防用設備点検	定期点検	2	9・2
	昇降機点検	定期点検	12	毎月
	自動ドア点検	定期点検	4	5・8・11・2
	機械警備点検	機械警備	毎日	毎日
清掃等	清掃業務	床清掃／全館ガラス清掃 （洗浄・ワックス）	2	6・12
	植栽剪定・草刈	除草工	随時	

修繕

- ・設備や備品の小破修繕のうち、スタッフでできるものは自前で行うことにより、コストを削減します。
- ・専門業者に修繕を委託する必要があるものは、あらかじめ修繕計画を作成して取り組むこととし、複数の業者に見積りを依頼するなど、公正かつ経済性を重視して業者を選定します。
- ・各設備の更新工事については、点検業者による推奨及び指摘により順次実施し、建物、設備における長寿命化に貢献していきます。

清掃管理

日常の清掃は、職員が毎日行い（朝は床の清掃、夜に衛生設備関係）また、専門業者による定期清掃を年2回実施します。外溝植栽の軽易な剪定等は随時職員が実施し効率化を図ります。

省エネ・長寿命化

環境への負荷の低減と環境保全を図り、さらに維持管理経費の削減のため、施設内全照明のLED化が令和2年度末に終了しています。また、建物の長寿命化については、市の公共建築物劣化調査及び建築基準法第12条点検結果をもとに、今後の方向性を決め、適切に対応していきます。

廃棄物処理

横浜市一般廃棄物処理基本計画（ヨコハマ3R夢プラン）に沿って、廃棄物の減量化、資源化、適正処理の推進、3R行動の的確な実践により、資源循環という環境課題に着実に対応します。

(7) 収支計画(収入計画)

- ア 収入計画の考え方について
- イ 増収策について(※利用料金収入は、地区センターのみ該当)

ア 収入計画の考え方について

《利益は地域に還元します》

金沢区民協働支援協会は、特定非営利活動法人であることから、利益(余剰金)の全てを利用者に還元していますが、コロナ禍の中では、利益追求にとらわれず、地域コミュニティの活性化も地域及び利用者にとっては利益の一つと考えて施設運営に当たります。

また、収支計画を策定するに当たっては、協会として綿密な計算のもと施設ごとの独自性を尊重しつつ、業務の進捗・収支バランスを常に管理し、健全な管理運営を行っていきます。

他の条例設置型コミュニティハウスと同様、当施設でも、収入面で最も大きいのは指定管理料ですが、利用者サービスを確保するために、自動販売機手数料、印刷代等の雑収入や自主事業収入を伸ばすことが重要だと考えています。しかしながら、第4期ではコロナ禍の状況を考慮し、自主事業収入については慎重に想定することとして、過年度の実績等を加味しながら他の収入も含めた事業計画を作成していきます。

(単位:千円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和4年度
自動販売機収入	89	104	49	200
印刷代収入	80	74	48	63

※自動販売機収入については、その設置場所をこれまでの施設内から施設屋外に移動したことで、地域の方々の利用も増えることから大幅な増収が見込めます。広告料収入については、新たにホームページのバナー広告や広報紙への広告を募集して増収に努めます。また、物品販売については、区役所で発行している有償の「横浜金沢魅力帳」に加えて、横浜金沢観光協会で作成している金沢区PRグッズを販売してその手数料収入を見込むこととします。

- ◆コロナ禍に伴う収入減に対しては、「緊急性を伴う修繕以外の先送り(計画の見直し)」や「高額な備品購入の取り止め」等の支出抑制、オンラインでの自主事業を拡大して収入増を目指す等の取組みにより対応することとします。

イ 増収策について



項目	取組内容	具体的な増収見込(年)
自動販売機収入	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズに応える形で販売品の見直し ・自動販売機設置場所については、設置場所の移動に伴う増収の見込み 	売上過去3年間の実績の1.5倍増 $80 \text{千円} \times 1.5 = \text{¥}120,000 \text{増}$
印刷代収入	<ul style="list-style-type: none"> ・地域団体や利用団体へのPR(各種資料作成) ・印刷機能のグレードアップ 	印刷代3%増 R元・R2の平均実績 $61 \text{千円} \times 0.03 = \text{¥}1,800 \text{増}$
広告料収入	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページのバナー広告掲載 	バナー広告 @¥3,000×2団体 $\text{¥}6,000 \text{増}$ 広報紙広告 @¥2,000×2団体 $\text{¥}4,000 \text{増}$
物品販売(新規)	<ul style="list-style-type: none"> ・「横浜金沢魅力帳」(金沢区作成)の販売手数料 ・ぼたんちゃんグッズ(横浜金沢観光協会作成)の販売手数料 *上記販売手数料全て@100円 	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜金沢魅力帳 12冊 ・ぼたんちゃんグッズ 28個 @100×40個 $\text{¥}4,000 \text{増}$

- ・ホームページの充実やSNSの活用、近隣施設との連携など、多方面にわたる広報活動を行い、また研修などを重ねて接遇の向上を図り、施設利用者を増やします。利用者が増えれば、結果として雑収入(印刷機・自動販売機の収入)も増えると考えています。
- ・自動販売機については5年に1回の入札により選定するとともに、利用者からの意見も参考にし、品ぞろえを工夫して手数料の増収を図ります。
- ・サークルや自治会等の資料作りに当施設のコピー機、印刷機が利用できることの案内を広げて増収を図ります。

(7) 収支計画(支出計画)

ウ 支出計画の考え方について

ウ 支出計画の考え方について

区民利用施設運営における支出には、社会経済情勢の変化に伴って変動する経費といった不確定な要素が含まれます。特に現在のコロナ禍の状況においては、施設として将来にわたって安定した運営を続けていくためには、その影響額についてしっかりと把握したうえで、計画的な執行につなげていく必要があります。それらには、人件費、水道光熱費、保険料といったものが考えられますが、いずれも社会全体の動きの中でその状況を見極めていくことが必要であり、具体的には下記の流れとなります。

- ①当施設としての過去3年間の支出実績を分析したデータの算出。
- ②様々な経済指標等に基づいて判断した結果を上記データに加味しながら今後の見通しを確認。
- ③第4期指定管理期間においてもコロナ禍の状況が継続することを想定し、それに伴う自主事業、雑収入の減収に対応するため、緊急性のある修繕等の支出を優先し、そのほかについては修繕計画の大幅な見直し、及び備品購入を先送りして支出を抑制。
- ④コロナ禍における自主事業実施については、安全で安心して参加できる内容とし、参加費及び謝金額設定の工夫により適切な収支バランスの保持。
- ⑤上記結果を反映させた支出計画の策定。

以上の流れとなりますが、計画の内容がしっかりしたものでなければ、当施設の健全な運営、ひいては利用者サービスの提供に大きな支障が生じてしまうと考えます。

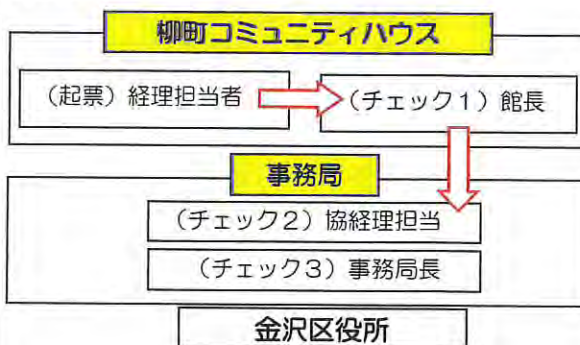
*支出計画策定の基本的な考え方と具体的な取組みについては、下表のとおりです。

項目	基本的な考え方	具体的な取組み等
人件費	・職員配置を適正に行い、無駄な人件費の支出を抑制	・主任制の積極的活用、 ・職員の地元採用(通勤費の抑制)
水道光熱費	・利用者へのサービスを落とさない範囲での効率的なエネルギー使用の徹底	・冷暖房機器の使用方法の工夫
物品購入費	・複数の業者の中で最も廉価なものを購入 ・多数購入による値引きの徹底 ・高額な物品の有効利用	・原則として競争入札の実施 ・高額物品を施設間で共同使用
委託費	・清掃・設備保守管理等について複数業者の中で最も有利な条件で契約	・原則として競争入札の実施 ・複数年契約の締結
修繕費	・利用者サービスを第一として基本協定のルールにこだわらずに早急に対応 ・軽易なものは職員で対応	・原則として競争入札の実施
リース料	・スケールメリットを前提にした導入	・複数施設での一括契約 ・継続リース契約の締結

◆トリプルチェックの経理体制による経費の適切な管理

施設に経理担当者(副館長)を置き、館長のチェックを受けるとともに、経理担当者と事務局長とのダブルチェックをすることで、監視による無駄な経費を抑制することができ、年間計画に基づく適正な支出と各館ごとに必要な経費の支出につなげます。これらのチェックを経て、金沢区へ適正な収支報告を行います。

また、スタッフに対しては、節減と節約及び事務の効率化について、提案の場を設け意識改革を図ります。



(8) 新型コロナウイルス感染症等に係る対応

ア 感染防止のための基本的な考え方

横浜市等の通知を踏まえ、「利用者の安全」を考えた施設運営を行うため、当法人が作成した「新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応マニュアル」を利用して、スタッフの一人ひとりが「いつ・どんな場合に」「誰が」「何を」「どうするか」を補記し、具体的に動けるよう訓練をしています。マニュアルによる感染防止策は次のとおりですが、感染の拡大または収束の状況に応じ、横浜市等からの通知に速やかに対応できるよう適宜、マニュアルの内容を改正し管理運営に反映させます。

イ 感染症の予防措置 (3期指定管理期間における取組)

■入館者の要請等

- ・手指消毒の励行
- ・原則入場時の体温確認(非接触型体温計)
- ・利用者及び職員のマスク着用を義務付ける
- ・神奈川県 LINE コロナお知らせシステムの案内
- ・団体利用者の体調等のチェックリストの提出
- ・個人利用は、氏名等の把握と名簿の適正管理

■人と人との距離等：三蜜の回避

- ・受付は透明ビニール等による飛沫拡散防止
- ・対人距離は最低限1mの間隔を確保
- ・対人距離が確保できない場合は、着席数の制限
- ・ロビーの閉鎖(当館はロビーが狭いため)
- ・自然換気、機械換気により空気の流れを確認
- ・利用者同士の大声での会話は行わないよう周知
- ・各部屋の定員の制限
- ・学習室、机等の間隔確保及び人数制限
- ・印刷機利用については予約制の導入
- ・部屋の抽選予約日の人数制限

■消毒の徹底

- ・館内の徹底的な消毒(開館前、部屋の利用後等)
- ・筆記用具の消毒済、使用済毎にボックスを設置
- ・図書のリターン時、1日経過後本棚へ戻し(除菌)
- ・消毒が困難な遊具は貸出禁止(碁石、トランプ等)
- ・感染リスクの高いトイレの清掃と消毒の徹底
- ・清掃、消毒に使用する雑巾を漂白剤により除菌
- ・利用者ができるように便座消毒用品の設置

■職員の安全確保と研修

- ・職員は出勤時の検温と定期的な体調チェック
- ・施設運営に必要な最小限度の人数を配置
- ・職員に感染が疑われる際は保健所等の指示に従う
- ・関係機関連絡網の整備と発生を想定した訓練



ウ 感染防止のための諸対応

新型コロナウイルス感染拡大状況及び収束状況をみながら実施の有無も含め、参加者の安全を第一優先に、自主事業開催の工夫、予約受付方法等の見直しをしていきます。

- ・自主事業の参加費は、開催日毎の各回払いにし、感染拡大状況により中止になった場合の返金手続き処理をなくすことと、返金のために参加者が来館することによる感染リスクを避ける方法とします。
- ・施設利用予約はこれまでの来館による申し込みから、状況により申し込みは全て電話申し込みとすることと予約ネットシステム導入を早急に検討し、利用者サービスを向上させるとともに、来館による感染リスクを避ける方法とします。

横浜市柳町コミュニティハウス自主事業計画書

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
子育て支援 おはなし会	乳幼児と保護者	0	0	0	0	0	0
	定めず						
	なし						
子育て支援 おもちゃ病院	一般	0	0	0	0	0	0
	定めず						
	なし						
(新規) 子育て支援 子育て応援講演会	一般	10,000	0	10,000	10,000	0	0
	20人						
	500円						
こども事業 夏休み読書リレー	幼児～小学生	0	0	0	0	0	0
	定めず						
	なし						
こども事業 初めての プログラミング講座	小学生～成人	9,000	3,000	6,000	9,000	0	0
	6人						
	1000円						
こども事業 読書感想文教室	小学生	10,000	2,000	8,000	10,000	0	0
	8人						
	1000円						
こども事業 伝承遊び	未就学児～中学生	0	0	0	0	0	0
	定めず						
	なし						
趣味・実用 手話を始めてみませんか	成人	18,000	-6,000	24,000	18,000	0	0
	10人						
	2400円						
趣味・実用 パソコン・スマホ何でも相 談	一般	144,000	-28,800	172,800	144,000	0	0
	12人						
	600円						
趣味・実用 柳町手づくり講座 つまみ細工	一般	10,000	-1,000	11,000	10,000	0	0
	5人						
	2200円						
趣味・実用 柳町手づくり講座 リース	一般	23,000	-2,000	25,000	23,000	0	0
	10人						
	2500円						

横浜市柳町コミュニティハウス自主事業計画書

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
図書活用事業 柳町読書リレー	幼児～成人	0	0	0	0	0	0
	定めず						
	なし						
図書活用事業 橘 有美の朗読教室	一般	30,000	0	30,000	30,000	0	0
	10人						
	3000円						
図書活用事業 橘 有美の一人語り	一般	10,000	-5,000	15,000	10,000	0	0
	30人						
	500円						
(新規) 図書活用事業 おすすめ本のポップを作ろう!	小学生～成人	0	0	0	0	0	0
	定めず						
	なし						
図書活用事業 文学講座	一般	20,000	-1,600	21,600	20,000	0	0
	12人						
	1800円						
(新規) 図書活用事業 大人のための絵本講座	一般	10,000	-2,000	12,000	10,000	0	0
	20人						
	600円						
図書活用事業 読書スタンプカード	一般	0	0	0	0	0	0
	定めず						
	無料						
(新規) 図書活用事業 ビブリオバトル体験	一般	0	0	0	0	0	0
	15人						
	無料						
(新規) 図書活用事業 図書修理ボランティア事業	一般	0	0	0	0	0	0
	10人						
	無料						
健康づくり 骨盤調整で全身を整える	一般	249,600	-110,400	360,000	240,000	0	9,600
	18人						
	625円/回						
(新規) 健康づくり 介護予防ヨガ	一般	21,000	5,000	16,000	20,000	0	1,000
	10人						
	400円/回						

横浜市柳町コミュニティハウス自主事業計画書


団体名 金沢区民協働支援協会


事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
健康づくり 健康ウォーキング	一般	12,000	2,000	10,000	10,000	0	2,000
	15人						
	500円						
健康づくり やさしい気功体操	一般	25,000	1,000	24,000	24,000	0	1,000
	10人						
	400円/回						
(新規) 健康づくり シニアのラジオ体操 施設連携オンライン講座	一般	103,200	7,200	96,000	96,000	0	7,200
	10人						
	400円/回						
(新規) 暮らしお役立ち事業 片づけのコツを学んで お家すっきり!	一般	5,000	0	5,000	5,000	0	0
	10人						
	500円						
(新規) 暮らしお役立ち事業 家具、フローリングの 傷の直し方	一般	5,000	0	5,000	5,000	0	0
	10人						
	500円						
地域連携・交流事業 本の修理講習会	一般	0	0	0	0	0	0
	10人						
	無料						
地域連携・交流事業 地域ケアプラザ祭り への参加		0	0	0	0	0	0
地域連携・交流事業 作品展覧会		0	0	0	0	0	0
地域連携・交流事業 新春柳町落語会	小学生以上	10,000	-2,000	12,000	10,000	0	0
	30人						
	400円						
合計		724,800	-138,600	863,400	704,000	0	20,800

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。


横浜市柳町コミュニティハウス自主事業別計画書（単表）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
① おはなし会	<p>（目的） 読み聞かせなどを通し、親と子で過ごす時間の大切さを実感してもらい、親子の居場所を提供します。</p> <p>（内容） おはなし、紙芝居、手遊びなどを楽しめます。</p> <p>（対象）未就学児と保護者</p> 	<p>偶数月：第3火曜日 奇数月：第3水曜日 全12回</p>


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
② おもちゃ病院	<p>（目的） 壊れてしまった大切なおもちゃ、動かなくなったおもちゃを修理することで、“ものを大切にしたい”を伝えるエコ講座です。</p> <p>（内容） おもちゃの無料修理、部品交換の場合は実費負担あります。修理はボランティアの方々にお願いします。</p> <p>（対象）一般</p> 	<p>偶数月：第2月曜日 全6回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
新規 ③ 子育て応援講演会	<p>（目的） 子育てにおける様々な問題について、専門家による分かりやすい講話を通じて、子育ての楽しさを理解してもらうと共に、子どもの可能性を伸ばす方法を学んでもらいます。</p> <p>（内容） 大好きが伝わる叱らない子育てをテーマに、子育て中の多くの保護者が、経験している子どもとの対応において、苛立ち、悩みが解決に結びつくような話をしてもらいます。</p> <p>（対象）子育て中の保護者</p>	<p>2月 全1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
④ 夏休み読書リレー	<p>（目的） 子どもに読書の楽しさを感じてもらい、自主的な読書習慣を身に付けてもらうためのきっかけ作りになります。</p> <p>（内容） 自分の好きな本をアンケートで応えてもらい、その結果を館内掲示で紹介し、利用者同士のつながりと図書貸出冊数の増加につなげていく事業です。</p> <p>（対象）一般</p> 	<p>7月～8月</p>


横浜市柳町コミュニティハウス自主事業別計画書（単表）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
⑥ ＜こども事業＞ 初めてのプログラミング講座	<p>（目的） 小学生から成人を対象に、教育用プログラミング言語Scratch<スクラッチ>を通して、プログラミングがどんなものかを知る講座です。</p> <p>（内容） Scratch<スクラッチ>でゲームを作成します。講師は地域の活動団体に依頼します。</p> <p>（対象）小学4年生以上（大人も可）</p> 	8月 全3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
⑥ ＜こども事業＞ 読書感想文教室	<p>（目的） 「本を読む機会」をつくり、「考える力」を養い、金沢区読書活動推進事業の向上に寄与する講座です。</p> <p>（内容） 読書感想文を書きたい本について事前に読んでもらい、短い文章を書く練習や読書メモの書き方とそれを利用した感想文の下書きなどを経て、内容を整え、推敲を重ね完成していきます。講師は元高校国語教諭に依頼します。</p> <p>（対象）小学4年生～6年生</p>	8月 全3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
新規 ⑦ ＜こども事業＞ 伝承遊び	<p>（目的） 伝承遊びの良さ（体を使った遊びが多い、身体能力の向上、集中力・バランス感覚の育成など）を知ってもらうことを目的とします。</p> <p>（内容）子ども達との伝承遊び（竹とんぼ、けん玉、こま回し、凧等の遊び・製作）を通して、地域も巻き込み、世代間交流の効果的な事業とします。 （大学と連携した地域社会づくり事業）</p> <p>（対象）未就学児～中学生</p>	9月 全1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
⑧ ＜趣味・実用＞ 手話を始めてみませんか	<p>（目的） 手話の表現を身近に感じてもらい、耳の不自由な方への理解を深めていただく講座で、終了後のサークル活動につなげていきます。</p> <p>（内容） 手話で挨拶から自己紹介など基本的なコミュニケーションの方法を学びます。</p> <p>（対象）18歳以上</p> 	9月～11月 全6回

横浜市柳町コミュニティハウス自主事業別計画書（単表）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名		実施時期・回数
⑨ <趣味・実用> パソコン・スマホ 何でも相談	(目的) パソコンの動作がおかしい、メールが送信できないなど、パソコンやタブレットの操作についての様々な疑問にお答えし、相談者の活動や学習に活かしてもらうことを目的とします。 (内容) ワード・エクセル、インターネット検索などのパソコン及びタブレット操作などについて学びます。講師は金沢区「街の先生」にお願いします。 (対象) 成人男女	第1・2水曜日 全24回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
⑩ <趣味・実用> 柳町手作り講座 つまみ細工	(目的) 日本伝統工芸の一つ、「つまみ細工」の「和」の豪華さを表現する手作りを楽しんでもらいます。終了後のサークル活動につなげていきます。 (内容) 髪飾りや正月飾りなど基本的なつまみ方により、初心者でも気軽に楽しめます。 (対象) 18歳以上	12月 1回



事業名	目的・内容等	実施時期・回数
⑪ <趣味・実用> 柳町手作り講座 リース	(目的) 生活に潤いと彩りを添える季節のリース作りを楽しんでもらい、終了後のサークル活動につなげていきます。 (内容) 11月を実施予定としているので、時期に合わせたリースを作製します。 (対象) 18歳以上	11月 1回



事業名	目的・内容等	実施時期・回数
⑫ <図書活用事業> 柳町読書リレー	(目的) 本を通したつながりづくり、交流の実現を目指します。 (内容) 本の感想やメッセージ、お勧めの本などを募り、館内掲示により交流を図り「つながり」を視覚的に共有し、図書貸出冊数の増加を期待する事業です。また、毎年の結果をファイル化し、いつでも閲覧できるようにします。 (対象) 高校生以上	10月～11月



横浜市柳町コミュニティハウス自主事業別計画書（単表）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
⑬ <図書活用事業> 橋 有美の朗読教室	(目的) 想像したことを朗読において、どう表現するのかという奥深さや、声に出して読む楽しさを味わい、いろいろな作品に出合える楽しさを実感してもらう講座です。終了後のサークル活動につなげていきます。 (内容) 基本のボイストレーニング、読みの基本、セリフの表現を学び、詩を含む文学作品をそれぞれの感性で楽しんでもらいます。 (対象) 18歳以上	2月~3月 全5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
⑭ <図書活用事業> 橋 有美の一人語り	(目的) 言葉のもつ力のすばらしさや、美しい日本語の響きを味わい、表現力豊かに読み上げる朗読の時間を楽しんでもらいます。 (内容) 金沢区の民話や、金沢区にゆかりの文学作品などを鑑賞してもらいます。 (対象) 18歳以上	11月 1回



事業名	目的・内容等	実施時期・回数
新規 ⑮ <図書活用事業> おすすめの本のポップを作ろう!	(目的) 様々な本に興味を持っていただき、本を通しての交流を目的とします。 (内容) 自分のお気に入りの1冊を紹介してもらってカードの作製と、展示。 (対象) 小学生以上	8月





事業名	目的・内容等	実施時期・回数
⑯ <図書活用事業> 文学講座	(目的) 地域の方々に広く文学に親しむ機会を提供することを目的とし、図書活用事業の大きな柱とします。 (内容) 作家、作品は金沢区ゆかりの資料から直木三十五を取り上げ、大衆文学における先駆的な作家についての講義です。 (対象) 18歳以上	7月 3回





横浜市柳町コミュニティハウス自主事業別計画書（単表）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
新規 ⑰ ＜図書活用事業＞ 大人のための 絵本講座	<p>（目的） 大人が読む絵本は、心に潤いを与え、大切なことの気づきをもたらす絵本の力を実感してもらいます。</p> <p>（内容） 区民活動センターの読み聞かせ登録団体に講座実施についての協力を依頼し、絵本の楽しさや味わい方を話してもらいます。</p> <p>（対象）18歳以上</p> 	11月 1回


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
⑱ ＜図書活用事業＞ 読書スタンプ カード	<p>（目的） 当施設や図書を利用する小学生が少ないことに着目し、施設を利用し、本を借りる動機づけとなることを目的とします。</p> <p>（内容） 小学生一人ひとりにスタンプカードを渡し、本を1冊借りるとスタンプを押します。スタンプがたまるとガンバッタ賞を用意します。夏休みはスタンプが2倍となります。</p> <p>（対象）小学生</p> 	通年

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
新規 ⑲ ＜図書活用事業＞ ビブリオバトル 体験講座	<p>（目的） 「人を通して本を知る、本を通して人を知る」を目的とします。</p> <p>（内容） 参加者がおすすめの本1冊を持参し、一定の時間内で紹介した後、参加者全員で語り合う、コミュニケーションの場を作ります。 （大学と連携した地域社会づくり事業）</p> <p>（対象）18歳以上</p> 	11月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
新規 ⑳ ＜図書活用事業＞ 図書修理 ボランティア事業	<p>（目的） 本の修理講習会参加者が、当施設での図書修理ボランティアとして活動を支援します。</p> <p>（内容） 参加者が、図書修理に関する具体的な内容と年間の進め方について話し合い、活動を進めてもらいます。</p> <p>（対象）成人男女</p> 	月2回

横浜市柳町コミュニティハウス自主事業別計画書（単表）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
⑳ <健康づくり> 骨盤調整で 全身を整える	(目的) 健康でしなやかさ維持を目的に実施します。身体の土台となる骨盤を整え、心身の健康を促します。 (内容) 初めての方も無理なく、ゆっくり進めていきます。 (対象) 成人男女 	通年事業 4月～3月 1部・2部 全48回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
新規 ㉑ <健康づくり> 介護予防ヨガ	(目的) 介護予防を意識し、心と体のリラックスにつながるシニア向けのヨガで、毎日の生活に運動を取り入れていただくための講座です。 (内容) 複雑な動きが少なく、体が硬い方でも無理なく簡単に取組める内容です。 (対象) 成人男女	4月～5月 全4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
㉒ <健康づくり> 健康ウォーキング	(目的) 地域の歴史や特色を活かし、初夏と秋の2回、地域を歩いて知る健康ウォーキングとします。 (内容) 区内及び近隣地区のウォーキングコースを歩くだけではなく、工場見学や施設見学も併せた「大人の社会見学ウォーク」を、区内のガイド協会の協力のもと実施します。 (対象) 成人男女	10月、3月 全2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
新規 ㉓ <健康づくり> やさしい気功体操	(目的) 中国古来の健康法のひとつで、深呼吸と体操とによって体内の血の巡りをよくし、健康維持を目的とします。 (内容) 中国の伝統的な気功の功法を使い、全身をリラックスし、呼吸に合わせてゆったりとした動作で年齢や体力に応じて無理なく行える内容です。 (対象) 成人男女	4月～6月 全6回

横浜市柳町コミュニティハウス自主事業別計画書（単表）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
新規 ㉕ <健康づくり> シニアのラジオ体操 施設連携オンライン講座	(目的) 老若男女、誰でもできて健康維持、増進に効果が期待できる手軽な体操を、生活の中に取り入れていただくきっかけとします。 (内容) 当施設と同じ指定管理運営下の近隣施設との連携事業とし、オンライン講座により参加者の近隣の施設を利用することが可能となります。 (対象) 成人男女	通年事業 4月～3月 全24回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
新規 ㉖ <暮らしお役立ち事業> 片づけのコツを学んで お家すっきり！	(目的) 生活や心も豊かにし、快適な暮らしづくりのために、整理・収納のコツを学んでもらう講座です。 (内容) 整理収納アドバイザーによる、わかりやすく取り組みやすい内容を講義してもらいます。 (対象) 成人男女	2月 全1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
新規 ㉗ <暮らしお役立ち事業> 家具、フローリングの 傷の直し方	(目的) 生活や心も豊かにし、快適な暮らしづくりのために、家具やフローリングの直し方を学んでもらう講座です。 (内容) 専門に技術を習得したボランティアスタッフにより、わかりやすく丁寧な修繕の方法を実演を交えて指導してもらいます。 (対象) 成人男女	3月 全1回


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
㉘ <地域施設連携事業> 本の修理講習会	(目的) 本の修理の基礎を学び、地域施設の修理ボランティアとしてのキッカケづくりです。 (内容) 区図書館の協力により、講義も含め、実際の修理の様子を見ながら、ご自身の実習により修理方法を学んでもらいます。 (対象) 成人男女	2月 全1回




横浜市柳町コミュニティハウス自主事業別計画書（単表）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
⑳ <地域施設連携事業> 地域ケアプラザ 祭りへの参加	(目的) 当施設の広報と、利用団体の活動紹介等の地域への出張サービスにより施設連携、つながり作りを目的とします。 (内容) 数団体の利用団体の手作り作品展示と、当施設の事業お知らせ、施設案内等を配架、案内により催し物を盛り上げていきます。 (対象) 一般	11月 2日間

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
㉑ <地域交流事業> 作品展示会	(目的) いつも利用されている方々の作品展示会です。併せて体験コーナーも設け、地域住民も参加できる事業です。 (内容) 絵画、手工芸、書道などの作品展示と、着物の着付け、お抹茶と和菓子で茶道を体験するコーナーを設けます。 (対象) 一般	3月 2日間 

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
㉒ <地域交流事業> 新春柳町落語会	(目的) 地域や家族の方々と、初笑いを楽しんでもらい、地域住民が気軽に参加でき、地域交流が図れる事業として前面に出していきます。 (内容) 落語と色物の2部構成で実施します。 (対象) 小学生以上	1月 1回 

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 金沢区民協働支援協会
施設名	横浜市柳町コミュニティハウス

令和4年度収支予算書(兼指定管理料提案書)

I. 指定管理料

(単位：千円)

提案額 (a)	21,040	指定管理料＝小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	21,145	
差引 (a) - (b)	▲ 105	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	99.5%	

II. 令和4年度収支予算書(総括表)

1 収入の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
自主事業収入 [A]	864	
雑入 [B]	278	
小計【ア】 ([A]~[B])	1,142	施設運営収入の計
指定管理料 [C]	21,040	【ウ】 - 【ア】
小計【イ】 ([C])	21,040	指定管理料
収入合計 ([ア] + 【イ】)	22,182	

2 支出の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
人件費 [a]	13,605	
事務費 [b]	1,963	
自主事業費 [c]	725	
管理費 A (光熱水費等) [d]	756	
管理費 B (保守管理費等) [e]	1,170	
公租公課 [f]	1,113	
事務経費 [g]	2,850	
支出合計【ウ】 ([a]~[g])	22,182	

※金額は、消費税及び地方消費税 (10%) 込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 金沢区民協働支援協会
施設名	横浜市柳町コミュニティハウス

令和4年度収支予算書

1 収入の部内訳 (指定管理料除く)

(単位:千円)

	項 目	内 容 等	金 額	
自主事業収入	自主事業参加料収入		ア 864	
			イ	
			ウ	
			エ	
			オ	
		小 計		[A] 864
雑入	印刷代		カ 63	
	自動販売機手数料		キ 200	
	その他収入		ク 15	
			ケ	
			コ	
			サ	
		小 計		[B] 278
小 計 【ア】		施設運営収入計	1,142	[A]~[B]

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 金沢区民協働支援協会
施設名	横浜市柳町コミュニティハウス

令和4年度収支予算書

2 支出の部内訳 (ニーズ対応費除く)

(単位: 千円)

	項目	内容等	金額		
人件費	正規雇用職員	館長・副館長給与	ア	6,800	
	臨時雇用職員	時給職員賃金	イ	5,200	
	対象外の人件費		ウ	1,605	ウ-1~ウ-4
	通勤手当		ウ-1	390	
	健康診断費		ウ-2	15	
	社会保険料		ウ-3	1,200	
	退職給付引当金繰入額		ウ-4	0	
	小計		[a]	13,605	ア~ウ
事務費	旅費		エ	2	
	消耗品費		オ	400	
	会議賄い費		カ	5	
	印刷製本費		キ	0	
	通信費		ク	104	
	使用料及び賃借料		ケ	0	ケ-1~ケ-2
	横浜市への支払い分		ケ-1	0	
	その他		ケ-2	0	
	備品購入費		コ	50	
	図書購入費		サ	500	
	施設賠償責任保険		シ	12	
	職員等研修費		ス	20	
	振込手数料		セ	0	
	リース料	LED、リソグラフ、複合機、監視カメラ、AED	ソ	770	
	手数料		タ	100	
	地域協力費		チ	0	
			ツ		
			テ		
小計		[b]	1,963	エ~テ	
自主事業費			[c]	725	
管理費A	電気料金		ト	446	
	ガス料金		ナ	268	
	上下水道料金		ニ	42	
	小計		[d]	756	ト~ニ
管理費B	清掃費	定期清掃	ヌ	71	
	修繕費		ネ	200	
	機械警備費		ノ	159	
	設備保全費		ハ	736	ハ-1~ハ-6
	空調衛生設備保守		ハ-1	33	
	消防設備保守		ハ-2	70	
	電気設備保守	自動ドア、エレベーター、自家用電気工作物	ハ-3	615	
	害虫駆除清掃保守		ハ-4	18	
	駐車場設備保全費		ハ-5	0	
	その他保全費		ハ-6	0	
	共益費		ヒ	4	
		フ			
		ヘ			
小計		[e]	1,170	ヌ~ヘ	
公租公課	事業所税		ホ	0	
	消費税		マ	1,103	
	印紙税		ミ	0	
	その他(法人税)		ム	10	
	小計		[f]	1,113	ホ~ム
事務経費	本部分		メ	2,850	
	当該施設分		モ	0	
	小計		[g]	2,850	メ~モ
小計【ウ】	施設管理運営経費計		22,182	[a]~[g]	

※金額は、消費税及び地方消費税(10%)込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。